

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	無電柱化計画（無電柱化推進計画支援）（防災・安全）														
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）											重点配分対象の該当	○		
交付対象	福井県														
計画の目標	無電柱化推進計画に定める無電柱化事業を推進することにより、道路の防災性能の向上、通行空間の安全性・快適性の確保を図る。														
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		11,030	A	11,030	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31	H33	H35
1	無電柱化推進計画に定める事業のうち、3箇所の無電柱化を実施する。 対象箇所のうち、無電柱化の完了した箇所数を集計する。 （対象箇所の無電柱化）＝（無電柱化工事完了箇所数）÷（対象箇所数）	0%	33%	33%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	福井県	直接	福井県	都道府 県道	交安	32-A1（一）芦原温泉停車 場線	歩道整備、無電柱化 L=0.48 km	あわら市	■	■	■			330		-
	A01-002	道路	一般	福井県	直接	福井県	国道	改築	32-A2（国）417号 板垣 坂バイパス	バイパス整備、無電柱化 L= 3.5km	池田町、越前市	■	■	■	■	■	8,200		-
	A01-003	道路	一般	福井県	直接	福井県	国道	改築	32-A3（国）476号 白栗 バイパス	バイパス整備、無電柱化 L= 0.9km	池田町	■	■	■	■	■	2,500		-
											小計						11,030		
											合計						11,030		

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
福井県において評価を実施	事業完了後
	公表の方法
	福井県ホームページで公表
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	無電柱化推進計画に定める無電柱化事業を実施したことで、道路の防災性能の向上、通行空間の安全性・快適性に寄与することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○ 特記事項（今後の方針等）	
今後も、無電柱化推進計画に基づき、計画的かつ効率的に無電柱化事業を進め、有事の際における道路通行空間の安全性・快適性の確保に努めていく。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	無電柱化工事完了箇所数		
	最 終 目標値	33%	当初の予定どおり事業を進めることができた。
	最 終 実績値	1%	